

いたばし区議会だより

(2面から続く)

務所や区立美術館に広げるほか、さらなる導入対象の拡大に努めていく。

質問 郵送や窓口で申請を受け付けている口座振替について、今後すべてWeb口座振替にすることは可能なのか。見解は。

区長 まずは、7年度に予定している保険料などでの利用率向上を図るとともに、運用実績やニーズを踏まえ、対象範囲の拡大を図っていく。

基本目標II「いきいきかがやく元気なまち」について問う

質問 带状疱疹ワクチンの定期接種について、7年度は65歳以上全員を対象とし、周知すべき。

区長 定期接種の対象者には予診票を個別に送付し、対象でない方に医療機関で相談に応じてもらうよう協力をお願いしていく。7年度については、任意接種助成の対象拡大を柔軟に検討する必要があると考えている。

質問 いたばしPayの専用チャージ機をすべての地域センターに設置することを求める。見解は。

(仮称)板橋区環境基本計画2035の策定について問う

災害対策や健康・福祉対策、教育施策などの連携・活用が重要と考える。見解は。

区長 環境以外の分野との関わりを深め、環境・経済

・社会の統合的課題解決につなげていくことが重要と認識している。分野を超えた連携が図れるよう、環境施策の構築に取り組んでいく。

質問 区民や企業、大学などと連携し、一層の環境施策・基本計画となるよう取組みを求める。見解は。

区長 多様な主体との連携のあり方を検討し、施策の効果を高めていく。

質問 友好自治体への太陽光・小水力発電設備の設置などをはじめ、区内事業者と友好自治体の事業者とのPPA契約のマッチング支援による再エネの導入を。

区長 友好自治体との新たな取組みの可能性や他自治体の事例を研究し、連携の大につなげていく。

路面下空洞調査について問う

質問 6年度から8年度に実施予定の路面下空洞調査を前倒しで実施することを強く求められる。見解は。

公共施設ファシリティマネジメントの推進について問う

区長 埼玉県八潮市の事故を受け、危険個所の早期発見について、改めて重要性を認識したところであり、調査の前倒しも含め検討していく。

質問 旧保健所跡地の活用について、隣接する公共施設との複合化を視野に入れた検討も必要と考える。見解は。

区長 コミュニティの活性化や財政負担の軽減、サービスの質の向上などの観点を持つて検討を進めていく。

質問 旧中央図書館跡地の活用について、自転車駐車場や図書返却ポストの設置を希望しているが、活用方針と今後のスケジュールを伺う。



おなだか勝

(民主クラブ)

**予算編成について問う**

質問 キャッシュレス決済推進事業やプレミアム付商品券事業以外に、独自財源で物価高対策を予算に盛り込んでいるか。

区長 公衆浴場への支援や私立幼稚園等入園料補助金の増額など、独自財源で物価高対策を盛り込んでいる。7年度も、さらなる独自施策の検討も進め、機動的な補正予算を編成していく。

質問 施設使用料の値上げが決定しているが、できる限り区民負担を増やすような施設は今後控えるべき。

区長 今後も、行財政改革を着実に推進しながら、で

質問 8年度に整備構想・整備計画の策定、9年度以降に設計・工事というスケジュールで進める予定である。これまでの意見・要望を十分踏まえるとともに、広く意見を伺う機会を設けながら検討を進めていく。

区長 8年度に整備構想・整備計画の策定、9年度以降に設計・工事というスケジュールで進める予定である。これまでの意見・要望を十分踏まえるとともに、広く意見を伺う機会を設けながら検討を進めていく。

質問 8年度に整備構想・整備計画の策定、9年度以降に設計・工事というスケジュールで進める予定である。これまでの意見・要望を十分踏まえるとともに、広く意見を伺う機会を設けながら検討を進めていく。

実態や国・都の動向を踏まえ、他自治体の取組みも参考に、様々な課題への対応を検討していく。

質問 不登校児童・生徒が増加傾向にある。障壁はない区政經營に努めていく。

区長 学校は全力を挙げて初期段階で原因解明に努めるべき。

区長 不登校対応ガイドラインを作成し、学校の取組みを支援している。原因の解明を含めた早期発見・早期支援に取り組んでいく。

区長 様々な理由で不登校に至った子どもに対し、個々に適切と思えるメニューを提供すべきであるが、リモート授業や別教室での個別指導校に至つた子どもに対し、個々に適切と思えるメニューを提供すべきであるが、リモート授業や別教室での個別指導校に至つた子どもに対し、個々に適切と思えるメニューを提供すべきであるが、リモート授業や別教室での個別指導校に至つた子どもに対し、個々に適切に行われているか伺う。

区長 様々な理由で不登校に至つた子どもに対し、個々に適切と思えるメニューを提供すべきであるが、リモート授業や別教室での個別指導校に至つた子どもに対し、個々に適切に行われているか伺う。

区長 若者やファミリー世帯に対して、家賃助成を実施すべき。

区長 行財政改革の公益的観点から、原則として現金給付型の支給は行わない考えを維持してきたところである。現在実施は考えていない。

区長 行財政改革の公益的観点から、原則として現金給付型の支給は行わない考え方を維持してきたところである。現在実施は考えていない。

区長 公営住宅の新規建設や建替え時の増設などを行うべき。

区長 最寄り駅への移動の改善のため、グリーンストロークモビリティも含めた新たな交通手段を引き続き検討する。

区長 23区の過半数が制定している公契約条例について、制定を前向きに検討する。

区長 公共工事などの品質確保と公契約における労働環境の向上に向け、事業者団体などにより具体的な意見交換を行い、条例のあり方を含めた検討を進めていく。

区長 公共工事などの品質確保と公契約における労働環境の向上に向け、事業者団体などにより具体的な意見交換を行い、条例のあり方を含めた検討を進めていく。

区長 公共工事などの品質確保と公契約における労働環境の向上に向け、事業者団体などにより具体的な意見交換を行い、条例のあり方を含めた検討を進めていく。

区長 公共工事などの品質確保と公契約における労働環境の向上に向け、事業者団体などにより具体的な意見交換を行い、条例のあり方を含めた検討を進めていく。

区長 公共工事などの品質確保と公契約における労働環境の向上に向け、事業者団体などにより具体的な意見交換を行い、条例のあり方を含めた検討を進めていく。

区長 公共工事などの品質確保と公契約における労働環境の向上に向け、事業者団体などにより具体的な意見交換を行い、条例のあり方を含めた検討を進めていく。



荒川

(共産党)

**住まいは人権の立場で**

質問 民間賃貸住宅の家賃助成制度の創設や住宅への入居差別の禁止などについて、認識を伺う。

区長 住宅にお困りの方に対する、区居住支援協議会では、住宅の確保を円滑に行えるよう、適切に居住支援サービスの情報提供などを実施する。

区長 老朽化している管理棟は、どのような改築を考えているか。また、コミュニティホールとの使い分けは。

区長 パークセンターには、管理事務所や利用者の休憩スペース、授乳室などを設置する予定である。コミュニティホールには、集会所機能に加え、地域イベントなどに活用できる予定である。コミュニティホールには、集会所機能に加え、地域イベントなどに活用できる予定である。コミュニティホールには、集会所機能に加え、地域イベントなどに活用できる予定である。コミュニティホールには、集会所機能に加え、地域イベントなどに活用できる予定である。

区長 中央広場は、イベントスペースとして団体貸切なども可能となるのか。また、その際の管理運営体制の構築は予定されているのか伺う。

区長 他の公園と同様に、広く貸し出すことを想定している。管理運営体制は、事業者と協議して決定していく。

区長 小中学校では支援方針などを検討するための校内委員会を開催し、スクールカウンセラーなどが、適切な支援の方策などを助言している。児童・生徒や家庭に寄り添い、一人ひとりに応じた支援の実現をめざしている。

難計画の対象とするることを求める。見解は。

区長 9年度以降に、関係各部で構成する要配慮者支援検討委員会で、個別避難計画の対象範囲を含めて審議し、その結果などを踏まえ、総合的に決定していく方針である。

区長 避難行動要支援者の名簿の登録対象を広げるべき。

名簿の登録対象を広げるべき。この場合でも、個人の状況を適切に把握し、円滑な避難行動ができるよう努めていく。

被災者の生活を支援していく立場をとっていないと考へる。灾害対策における国の責任がどこにあると考へるか。

区長 国の責任に言及することは控えるが、現在、災害対策基本法と災害救助法の改正の動きがあるため、能登半島地震の教訓も反映されるところはあると考へており、その内容を注視していく。

区長 被災者の生活を支援していく立場をとっていないと考へる。災害対策における国の責任がどこにあると考へるか。

区長 都議会自民党の裏金問題について、真相を明らかにするよう、当事者に求められることを拡大すべき。